

研修会報告

令和元年 11 月 15 日

文責：生理検査部門 佐藤 貴光

研修会テーマ「これで完璧！医用超音波の基礎講座」

開催日時 令和元年 11 月 10 日（日）10：00～17：00

会場 仙台市立病院 3階講堂

- ・講演1「超音波工学基礎 ～超音波の基礎、超音波装置の原理・方式～」

講師：東北大学大学院医工学研究科 西條 芳文 先生

- ・講演2「最新の超音波診断装置ご紹介」

講師：キャノンメディカルシステムズ株式会社

- ・講演3「超音波工学基礎 ～装置の調整、アーチファクト、ドプラ法～」

講師：キャノンメディカルシステムズ株式会社 浜田 聡明 先生

- ・講演4「超音波工学基礎 ～演習問題と解説～」

講師：キャノンメディカルシステムズ株式会社 浜田 聡明 先生

生涯教育点数：専門 20 点

参加者：会員 60 名 賛助会員：1 名 非会員 7 名 計 68 名

内容

今回は「これで完璧！医用超音波の基礎講座」と題し、超音波検査士認定試験の医用超音波工学領域の対策を兼ねた研修会を企画した。

講演1では超音波の基礎、装置の原理を中心に、東北大学大学院医工学研究科の西條教授にご講演いただいた。波長と音速の関係やスネルの法則など超音波の基本的な内容から、フォーカシング、分解能、フレームレートといった超音波装置での応用まで幅広くご教示いただいた。普段の超音波研修会ではなかなか聞けない基礎知識を再確認でき、大変貴重な講演であった。

講演3では、アーチファクトやドプラなど、より実臨床に踏み込んだ内容をご講演いただいた。アーチファクトについては実際の超音波像と図解をまじえて分かりやすく解説していただき、その種類と原因、対処法について理解を深めることができた。認定試験のみならず日常検査においても必須の知識であり、多くの参加者にとって有意義な内容であったと考える。

講演4では認定試験の対策として例題解説をしていただいた。実際の試験に出題された内容、あるいは類似の問題についてその考え方を学ぶことができた。また、近年の出題傾向も紹介していただき、まさに試験対策として好適な内容であった。

長時間の研修会であったが、多くの参加者は最後まで集中して聴講されていた。超音波検査士認定試験の受験者のみならず、ルーチンで超音波検査を行う技師にとっても大変有意義な研修会だったように思う。今後も宮城県臨床検査技師会員にとって価値ある研修会を開催していきたい。